

令和 2 年 第 1 回

教育委員会定例会会議録

令和2年1月10日

## 令和2年第1回教育委員会定例会会議録

令和2年1月10日（金）

### 出席者（5名）

教育長 貝ノ瀬 滋  
委員 畑谷 貴美子  
委員 櫻井 正治

委員 池田 清貴  
委員 富士道 正尋

### 欠席者（0名）

### 出席説明員

教育部長・調整担当部長  
宮崎 望  
総務課施設・教育センター担当課長  
田島 康義  
学務課教育支援担当課長・指導課支  
援教育担当課長・総合教育相談室長  
田中 容子  
指導課教育施策担当課長  
福島 健明  
教育部理事（スポーツと文化部調整  
担当部長・三鷹中央防災公園・元気  
創造プラザ総点検担当部長兼職・芸  
術文化課長事務取扱）  
大朝 摂子  
教育部参事（スポーツと文化部スポ  
ーツ推進課長） 平山 寛

総務課長 高松 真也  
学務課長 金木 恵  
指導課長 松永 透  
三鷹図書館長 田中 博文  
教育部参事（スポーツと文化部生涯  
学習課長） 加藤 直子

### 事務局職員

副参事 寺田 真理子

主事 能勢 亘

令和2年第1回教育委員会定例会  
議 事 日 程

令和2年1月10日（金）午後3時30分開議

- 日程第1 議案第1号 令和2年度一般会計予算見積書について
- 日程第2 議案第2号 三鷹市社会教育委員の委嘱について
- 日程第3 「第4次三鷹市基本計画第2次改定（2次案）」への意見照会について（協議）
- 日程第4 教育長報告

午後 3時32分 開会

- 貝ノ瀬教育長 ただいまから令和2年第1回教育委員会定例会を開会いたします。  
本日の会議録署名委員は、櫻井委員にお願いをいたします。  
それでは、議事日程に従いまして、議事を進めてまいります。

---

日程第1 議案第1号 令和2年度一般会計予算見積書について

- 貝ノ瀬教育長 日程第1 議案第1号を議題といたします。

( 書記朗読 )

- 貝ノ瀬教育長 提案理由の説明をお願いいたします。宮崎教育部長。

○宮崎教育部長 それでは、令和2年度一般会計予算見積書について説明をさせていただきます。先ほどの協議会におきまして、詳細につきましてはご説明をさせていただきましたので、総括的に概要を説明いたします。

お手元の議案資料、令和2年度一般会計予算見積書の1ページをお開きいただきたいと思います。これは令和2年1月10日現在の教育部の見積もりの予算額で、職員人件費を除くものでございます。

歳入歳出予算見積総括表になります。表の左側、歳入でございますけれども、令和2年度の歳入総額は2億3,592万円余となります。主な増要因としましては、学校マネジメント強化モデル事業補助金、公立学校施設トイレ整備支援事業補助金、公立学校屋内体育施設空調設置支援事業補助金等の都補助金の増が8,098万円余ありますが、学校施設環境改善交付金等の国庫補助金の減が6,743万円余、都委託金の減が54万円余などの減要因がございまして、トータルでは前年度比で1,277万円余の増、増加率は5.7%となります。

次に、表の右側、歳出でございます。令和2年度の歳出総額は47億1,178万円、前年度比では4億9,725万円余の増、増加率は11.8%となるところでございます。

1ページおめくりいただきまして、2ページをごらんいただきたいと思います。3ページ以降に詳細を記載しておりますけれども、2ページの内訳表でご説明をさせていただきます。

歳出予算の内訳でございます。まず、教育総務費、こちらは教育委員会の運営、学校教育、教育センターの管理などに関する経費でございますが、10億9,762万円余となります。教育センター改修事業費の増1,306万円を見込んでおりますが、教育センター暫定施設解体事業費の減1億4,704万円余、教育ネットワーク管理運営費の減1,740万円余などを反映して、教育総務費全体では8,482万円余、7.2%の減となっております。

その下、小学校費、小学校の管理運営、施設の維持補修、保健・給食などに関する経費でございますが、19億3,357万円余となります。長寿命化改修事業費の減1億4,736万円余を見込んでおりますが、学校給排水設備等整備事業費の増1億7,073万円余、学校空調設備整備事業費の増1億3,219万円余、施設改修事業費の増7,707万

円余などを反映して、小学校費全体では3億7,319万円余、23.9%の増となっております。

次に、中学校費です。中学校の管理運営、施設の維持補修、保健・給食などに関する経費でございますが、11億651万円余となります。学校給排水設備等整備事業費の増1億1,468万円、学校空調設備整備事業費の増1億5万円余を見込んでおりますけれども、長寿命化改修事業費の減2億7,366万円余などを反映して、中学校費全体では1,479万円余、1.3%の減となっております。

最後に、生涯学習費、生涯学習の推進や図書館の管理運営などに関する経費でございますが、5億7,406万円余となります。図書館リニューアル事業費の増1億7,764万円余、図書館システム関係費の増3,116万円余などを反映して、生涯学習費全体では2億2,368万円余、63.8%の増となっております。

その他については記載のとおりでございます。

説明は以上でございます。

○貝ノ瀬教育長 以上で提案理由の説明は終わりました。委員の皆様のご質疑をお願いいたします。

ご意見等がなければ採決いたします。議案第1号 令和2年度一般会計予算見積書については、原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○貝ノ瀬教育長 ご異議なしと認めます。本件は原案のとおり可決されました。

---

日程第2 議案第2号 三鷹市社会教育委員の委嘱について

○貝ノ瀬教育長 日程第2 議案第2号を議題といたします。

(書記朗読)

○貝ノ瀬教育長 提案理由の説明をお願いいたします。大朝部長。

○大朝教育部理事 それでは、提案理由を説明させていただきます。議案資料の5ページをごらんください。

三鷹市社会教育委員を下記のとおり委嘱したいと思います。委嘱年月日は令和2年2月25日、任期は前任委員の残任期間である令和3年6月19日までとなります。候補者は伊藤さと子さんです。

三鷹市市民会議等公募委員から選出をされておりました前任の熊谷委員から、お仕事の都合により転勤をされるということで、辞退届が9月25日に提出されました。このたび欠員となっておりました社会教育委員の候補者が決まりましたので、議案として提出するものでございます。

6ページ、7ページをごらんください。こちらに伊藤さと子さんを含めました委員名簿を掲載しております。

8ページをごらんいただければと思います。社会教育法第15条第2項に、社会教育委員は教育委員会が委嘱することが規定されておりますので、議案として提出するものでございます。

説明は以上です。

○貝ノ瀬教育長 以上で提案理由の説明は終わりました。委員の皆様のご質疑をお願いいたします。

ご質問、ご意見等がなければ採決いたします。議案第2号 三鷹市社会教育委員の委嘱については、原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○貝ノ瀬教育長 ご異議なしと認めます。本件は原案のとおり可決されました。

---

日程第3 「第4次三鷹市基本計画第2次改定(2次案)」への意見照会について(協議)

○貝ノ瀬教育長 日程第3 「第4次三鷹市基本計画第2次改定(2次案)」への意見照会についてを議題といたします。

初めに、事務局から説明をお願いいたします。宮崎教育部長。

○宮崎教育部長 11ページをごらんください。昨年10月に協議会におきまして1次案としてご協議いただきました第4次三鷹市基本計画第2次改定につきまして、12月の総合教育会議でもご議論いただきましたが、三鷹市長から意見照会の依頼を受けております。同計画の2次案について、これからパブリックコメントの手続も予定されておりますが、ご意見をいただきたいということでございますので、本日ご協議いただきまして、教育委員会として回答したいということでございます。

○貝ノ瀬教育長 これは以前にご協議いただいたものではありますけれども、改めての意見照会ということでございます。特に教育に関する分野ではどうでしょうか。生涯学習、文化の分野もお目通しをいただいて、ご質問、ご意見等がございましたらお願いいたします。

○富士道委員 修正を提案いたしました内容はしっかり反映されておりますし、大変読みやすくなったと思います。わかりにくい用語に注釈を加えていただいたり、工夫をされているなど。より改善されたものが出来上がっているなど、そんなふうに読ませていただきました。

○貝ノ瀬教育長 ありがとうございます。ほかの委員さんにおかれましても同様でございましょうか。よろしいですね。

では、ほかにご質問、ご意見等がなければ確認いたします。「第4次三鷹市基本計画第2次改定(2次案)」への意見照会についてご協議をいただきましたけれども、特に異議はない旨回答するというご了解をいただけますでしょうか。

(「はい」と呼ぶ者あり)

○貝ノ瀬教育長 では、本件については、委員の皆様のご了解をいただいたものといたします。

---

日程第4 教育長報告

○貝ノ瀬教育長 引き続き、日程第4 教育長報告に入ります。総務課からお願いします。

○高松総務課長　それでは、各課から順次報告をさせていただきたいと思います。14ページからでございます。まず総務課です。

14ページの実績等報告につきましては、記載のとおりでございます。

15ページの予定等報告につきまして、上から2段目、1月14日ですけれども、東京都市町村教育委員会連合会の第3回常任理事会・第3回理事会等が東京自治会館で開催されます。現在、同連合会副会長を務めていただいております畑谷委員にご出席をいただく予定でございます。

続きまして、1月19日日曜日に、本年度3回目となります教育委員会の広報紙「みたかの教育」を発行いたします。今回の発行号では、各学校でのオリンピック・パラリンピック教育の取り組みを紹介するとともに、教育委員のコラムにつきまして、櫻井委員にお願いをしているところでございます。

また、1月17日には高山小学校の教育委員会訪問、1月30日には市立小・中学校の保護者代表との教育に関する懇談会の開催を予定しておりますので、どうぞよろしくお願いたします。

私からは以上でございます。

○貝ノ瀬教育長　続きまして、施設・教育センター担当課長。

○田島総務課施設・教育センター担当課長　教育センター、学校施設関係についてご説明をいたします。16ページ、17ページをお開きください。

学校施設関係につきましては、大規模な改修工事はおおむね終了しております。年度末に向けまして、主な工事としましては、第四小学校の体育館のトイレ改修工事を行っているところでございます。その他の工事については記載のとおりでございます。

教育センター関係につきましては、教育センター暫定施設解体工事について、工事自体は終了しております。今後、検査等の手続が行われることになっております。

私からは以上になります。

○貝ノ瀬教育長　続きまして、学務課、金木課長。

○金木学務課長　学務課でございます。18ページ、19ページをお開きください。

実績等報告でございますけれども、12月3日から6日にかけて、学校給食一食まるごと放射性物質検査を実施いたしました。1学期に4学園で実施いたしましたので、2学期は3学園で実施いたしましたけれども、いずれも異常はないという結果でございました。

予定等報告でございますけれども、1月30日、教育支援推進委員会、今年度2回目になりますけれども、開催の予定でございます。こちらでは現在改定作業中の教育支援プラン2022について意見聴取を行う予定でございます。

学務課からは以上でございます。

○貝ノ瀬教育長　では、指導課、松永課長。

○松永指導課長　指導課です。20ページ、21ページをごらんください。

実績の報告でございますけれども、12月25日に小・中学校終業式、そして1月8日に始業式ということで、3学期が始まったところでございます。学校からは、冬休み中の

大きな事故等についての報告は今のところないので、ほっとしているところでございます。

21ページをごらんください。予定の報告になります。1月15日水曜日から中学校の自然教室が始まりますが、ちょっと雪が心配という声も聞いていたんですけれども、今日スキー場のホームページを調べたところ、積雪60センチということで、人工降雪機もありますので、何とか実施できそうだとということで報告を受けているところでございます。三中、五中、二中、七中、一中ということで、2月の中旬にかけて実施する予定でございます。

1月24日金曜日になりますけれども、東京都のプログラミング教育推進校に指定されている第一小学校で研究発表会を開催します。また、31日金曜日には、にしみたか学園の研究発表会、こちらは三鷹市の教育研究協力校ということで、「特別の教科 道徳」についての研究発表会を開催します。

続いて、カラー刷りの資料を席上配付させていただきましたが、令和元年7月に実施をいたしました「児童・生徒の学力向上を図るための調査」の結果についてご報告をさせていただきます。

この調査は、東京都が小学校5年生と中学校2年生を対象に悉皆で実施している学力調査となります。実施教科は、小学校は国語、社会、算数、理科の4教科、中学校は国語、社会、数学、理科、英語の5教科となります。

調査方法・内容につきましては、学習指導要領に示されている目標や内容に基づいた事項について、ペーパーテスト形式による調査をしています。これまでは基礎的・基本的な力の定着を見るA問題と、情報を取り出したり、関連づけたり、推論したりする力を見るB問題に分かれていましたけれども、今回からA問題・B問題の区別はなくなりました。

資料の1枚目をごらんください。結果の概要ということで、小学校、中学校の平均正答率について、東京都と三鷹市の結果を比較したグラフがございます。青が三鷹市、赤が東京都ということで、全ての教科で東京都の平均正答率を上回る結果となっております。この傾向は昨年度、一昨年度も同様でございますけれども、出題される問題は年度によって異なりますので、単純な経年比較ができないということです。

2枚目の資料ですけれども、平成29年度から今年度までの結果の推移を示してございますので、ご確認いただければと思います。

なお、東京都と三鷹市の平均正答率の差を見ていくと、今年度は、小学校では3.7ポイントから5.0ポイント上回っているのに対して、中学校では1.3ポイントから4.6ポイントの上回りとなっていて、中学校のほうが若干振るわなかったのかなと考えているところです。

三鷹市の課題と今後の改善策についてですけれども、課題が見られる主な問題ということで、正答率の低かった問題をピックアップしています。小学校では、特に複数の情報を読み取ったり、関連づけたりする力に課題が見られました。また中学校では、基礎的・基本的な知識を具体的な場面に活用したり、関係性を見出す力に課題があると考えています。新学習指導要領の中でも重視して取り組んでいくべき内容となっておりますので、三鷹の子どもたちだけができなかったということではないんですけれども、改めて力を入れて指

導していくことが必要だということで、学校とも協議しながら授業改善を進めていきたいと考えています。

その授業改善のポイントとしては、思考・判断を促すように課題や発問を工夫したり、比較したりまとめたりした内容を説明する学習活動を充実させていくことが求められているのかなと感じています。こうしたポイントにつきましては、「三鷹『学び』のスタンダード(学校版)」の中に学習習慣として示しておりますので、今後も各学校での取り組みが推進されるように指導していきたいと考えているところでございます。

ご説明は以上です。

○貝ノ瀬教育長 続きます、図書館、田中館長。

○田中三鷹図書館長 図書館でございます。22ページ、23ページをごらんください。

まず実績の報告ですが、展示では、12月21日土曜日から「神沢利子さんのおくりもの」展を開催しております。席上に展示目録を配らせていただいておりますが、小学校3年生の国語の教科書の題材にもなりました「くまの子ウーフ」の作者であります市内在住の神沢利子さんから、平成29年6月に、700点を超える貴重な資料等を寄贈いただきました。今回は、昨年「くまの子ウーフ」出版50周年を迎えたことから、「くまの子ウーフ」に関連する挿絵の原画や直筆原稿等を中心に100点余りを展示しているところですが、多くの方にご来館をいただき、また神沢利子さんへのメッセージを多くいただいているところでございます。

イベントでは、12月11日と13日に、大成高校ハンドベル同好会の生徒さんにハンドベル演奏会を開催していただきました。ハンドベルの音色を楽しんでいただくほかに、ハンドベル同好会の顧問の先生と生徒の皆さんが来館者と交流を行い、すばらしいイベントとなりました。

23ページをごらんください。予定の報告になりますが、1月16日木曜日、三鷹市立図書館協議会の視察として桶川市立中央図書館に行つてまいります。こちらの図書館は駅前商業施設の中に平成27年10月にオープンし、大型書店と融合した文化交流施設としての特色がある図書館でありますので、参考にできるのではないかと考えています。

また、記載はございませんが、1月25日土曜日、神沢利子さんのお誕生会を開催いたします。1月29日に9歳の誕生日を迎える神沢利子さんをお迎えし、多くの市民の方と一緒に誕生日をお祝いするイベントでございますが、当日は神沢利子さんによる読み聞かせを予定しているところです。

翌日26日日曜日は「くまの子ウーフワークショップ」を開催いたします。市内のボランティア団体「てのひらの会」にご協力をいただきますが、こちらの団体は布絵本の制作と貸出などの活動を行っており、昨年度、制作した布絵本が国際児童図書評議会の「世界の絵本50冊」に選出されました。

その他については記載のとおりでございます。

○貝ノ瀬教育長 スポーツと文化部、大朝部長。

○大朝教育部理事 スポーツと文化部からは、24ページ、25ページでございます。

芸術文化に関する事業としましては、今、田中館長がご説明を申し上げました神沢利子

さんのお誕生会は、「みたか・子どもと絵本プロジェクト」として、私どもが所管をしております星と森と絵本の家が共同で開催をさせていただいておりますので、神沢利子さんの顕彰事業という位置づけも持っている事業でございます。

○貝ノ瀬教育長 では、生涯学習課、加藤課長。

○加藤教育部参事 生涯学習課の報告ですが、24ページをごらんください。12月7日土曜日、大沢の里古民家でイベント「しめ飾りづくり・仕込編」を開催いたしました。参加者は18人でしたが、ボランティアの方も来てくださり、しめ飾りづくりのお手伝いをしてくださりました。縄をなう作業から始まり、参加者の皆さんは立派なお正月のしめ飾りを完成させました。

続きまして、12月14日土曜日、東京都市町村社会教育委員連絡協議会の交流大会・社会教育委員研修会が行われました。当日は教育長に来賓のご挨拶をいただきました。ありがとうございました。

今後の予定ですが、1月18日土曜日に市民協力員養成講座「Let's speak English! 英語で伝えよう! 三鷹の歴史」を開催いたします。三鷹の魅力を英語で伝えるための講座を、1回の講義と2回のワークショップで行います。受付初日に定員の20名を超えてしまいましたので、1回目の講義のみですが、定員を60名に増やして開催いたします。

最後になりますが、1月26日日曜日、考古学体験講座「ドッキーをつくろう!」を開催いたします。お菓子づくり考古学者のヤミラさんを講師にお迎えしまして、縄文土器を観察しながら本物の土器の焼き上がりや模様になぞりなクッキーをつくり、土器とクッキーをつなげて「ドッキー」と呼んでいます。

私からは以上です。

○貝ノ瀬教育長 スポーツ推進課、平山課長。

○平山教育部参事 スポーツ推進課です。まず、24ページですけれども、12月21日と22日に「府中・調布・三鷹ラグビーフェスティバル2019」を開催いたしました。21日はサントリーとNECの試合をいたしまして、22日は日本代表の7人制の試合をしたところがございます。ラグビー人気がございます、21日は3,000人のご来場がございました。また、東京オリンピック・パラリンピックに向けまして、7人制ラグビーがございますので、この枠組みで引き続きイベント等を開催していく予定でございます。

今後の予定につきましては、25ページですが、1月18日に小学生ソフトバレーボール交流大会代表者会議がございます。大会自体は2月16日に開催いたしますけれども、対象が小学校4、5、6年生でございまして、現時点で小学校13校から38チームのご応募をいただいているところです。

最後になりますが、記載はございませんけれども、1月25日に、自転車ロードレースの都内通過8自治体の連携企画といたしまして、「TAMAサイクルフェスティバル」が調布駅前広場で開催されます。午後1時からの開催となっております、自転車競技体験やアスリートによるトークショー等を行う予定となっております。

以上でございます。

○貝ノ瀬教育長 以上で報告は終わりました。委員の皆様のご質疑をお願いいたします。

いかがですか。

○畑谷委員 東京都の学力調査の結果についてご報告いただきましたが、特に中学校については、教科によっては平均正答率が50%に近い結果となっています。50%程度しか正答できないような難易度の高い問題だったということなのでしょうか。

○貝ノ瀬教育長 松永課長。

○松永指導課長 問題の難易度は年度によっても違いますし、教科によっても重きの置き方が違っているように感じます。国語は70%以上の点数がとれる問題であるのに対し、逆に数学や理科はなかなか点数がとれないような問題になっています。出題の意図にもよりますが、そういった意味ではやや点数をとりにくい問題だったのではないかと考えています。

○畑谷委員 50%程度の点数でも及第点と言えるということでしょうか。

○松永指導課長 そういうわけではなくて、これは平均点ですので、もちろんもっと高い点数をとっている子どもたちもいます。

○畑谷委員 逆に、もっと低い点数しかとれなかった子どもたちもいるということですよ。

○松永指導課長 東京都で作成している問題ですので、私たちがなかなか関与できないところではあるんですけども、その部分については課題があると思っています。ただ、小学校の算数を見ていただくとわかるのですが、平成30年度の問題と平成31年度の問題では難易度が明らかに違っていますので、基礎学力を見る問題と活用する力などの力量を見る問題の混ざり方によって難しさがかなり変わってくるのではないかと感じているところです。

○畑谷委員 わかりました。

○貝ノ瀬教育長 これは平均点なんですね。極端に言えば、0点の子が1人いて、100点の子が1人いて、そうすると平均点は50点ということになりますよね。ですから、本来的には一人ひとりの学力はどうなのかということをしっかり調査する必要があるわけですね。

例えば、今年はずまずいたけれども、先生がその部分について認識をして指導して、次の年に改善されたかどうかを確認する。そこで改善されたということになれば、個人として学力が上がったと認めていいと思います。しかし国の調査でも、東京都の調査でも、問題が毎年違うということと、例えば6年生で受けても、次の年にまた受けられるわけではなくて、新しい6年生が受けるということですから、問題も違う、子どもも違うということになってしまいます。そういう意味では、本当に一人ひとりの学力について確認をして伸ばしていくということを考えたときには、これは十分ではないということになりますよね。

国や東京都としては、どのような改革や政策を進めるべきかということについての参考としては非常に有効であるということで、このような方法で調査を実施しているわけですが、一人ひとりに学力を保障するという意味での調査ということになると、十分ではないということになります。三鷹ではこれを改善していきたいということで、指導課も

今構想を練っているところです。

○畑谷委員 ありがとうございました。

○貝ノ瀬教育長 ほかにいかがですか。よろしいでしょうか。

では、日程第4 教育長報告を終わります。

以上をもちまして、令和2年第1回教育委員会定例会を閉会いたします。

---

午後 4時11分 閉会